

夢実現 一人と人とのつながりを通して**高浜町立高浜中学校****1 取り組みの概要****(1) 地域や家庭と学校の連携実績**

項 目	回 数
地域・学校協議会	3 回
中学校区を単位とした協議会	3 回
地域及び家庭への学校公開	7 回 (のべ) 8 日

(2) 地域人材の活用 (のべ人数)

講師・ゲストティーチャー	35 人
授業ボランティア (含: 低ボラ)	11 人
登下校支援ボランティア	153 人
その他 ()	人

(3) 特色ある活動

小中合同・地域ぐるみで取り組む安全教育

具体的活動内容**(1) 校内で地震・津波避難訓練を実施… 1 学期**

- 校舎 3 階へ全校生徒避難
屋上に避難場所がないため
6 階程度の津波にしか対応できない

(2) 小中合同大津波避難訓練を実施… 2 学期

- 校内での避難の不十分な点を補う避難方法の研究
 - ・避難場所の選定
 - ・避難経路の選定 など
- 隣接の小学校との連携、訓練合同実施へ
 - ・小中合同訓練実施に向けた合同研究、打ち合わせ
- 実施に向けた各機関・組織との連携・協力の依頼
 - ・教育委員会との事前打ち合わせ
 - ・警察との事前打ち合わせと協力の依頼
 - ・消防署との事前打ち合わせと協力の依頼
 - ・交通指導員の方々への協力の依頼
 - ・先導のための警察車両や交通指導車(町総務課)の手配
 - ・PTA (各ポイントに立って指導) への協力依頼
 - ・隣接の高齢者福祉施設(施設職員が避難に参加)との打ち合わせ



小学生を伴って高台へ避難する 3 年生

(3) 訓練等に関する反省・評価

- ・本校職員および P T A による反省
- ・自己評価をとりまとめ、地域・学校協議会で協議、評価

成果と課題

東日本大震災禍を教訓に学校の危機管理・安全教育など、今後の本校教育推進について大きな指針となった。小学校との合同避難、PTA、警察・消防、町行政機関との連携など、学校だけでは到底乗り切ることのできない危機や緊急時に備えるための大きな第一歩である。今後は、地域の防災に学校をどのように組み込んでいくか、さらに整備していきたい。